

2021年7月26日  
みんな電力株式会社

=====  
**みんな電力を通じて、  
カシオ計算機が再エネ 100%の電力を利用開始  
～共に脱炭素社会の実現を目指す～**  
=====

みんな電力株式会社（所在地:東京都世田谷区 代表取締役:大石英司）を通じて、カシオ計算機株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 CEO：櫻尾和宏）が7月26日より、本社、羽村技術センター、八王子技術センターなど国内5カ所の事業所の使用電力を再生可能エネルギー100%※1の電力に順次切り替えます。

カシオ計算機 7月26日プレスリリース [https://www.casio.co.jp/release/2021/0726\\_dennryoku/](https://www.casio.co.jp/release/2021/0726_dennryoku/)



※1 当社の「ENECT RE100 プラン」の電源構成は、FIT 電気+再エネ電気で 100%です。うち、FIT 電気分は非化石証書を購入することで再エネ 100%を実現します。なお、インバランス発生時など再エネ比率が 100%にならない場合がありますが、その際も証書により CO2 排出係数ゼロは維持されます。

### 1. 国内電力使用量の約 48%を再エネ電力に

カシオ計算機は、長期方針として脱炭素社会の実現を掲げており、2030 年に向けた温室効果ガス削減目標は、科学的根拠に基づく「2℃を十分に下回る目標」として国際的イニシアチブ「SBTi (Science Based Targets initiative)」より認定を取得しています。

このたび国内5カ所の事業所にて、7月26日より、再エネ100%の電力を供給する当社の「ENECT RE100 プラン」に順次切り替えます。

切り替え対象となる事業所における2020年度の電力総使用量は955万kWhであり、これはカシオ計算機の国内電力使用量の約48%、グローバルでは約21%にあたります。このたびの切り替えで、温室効果ガス (Scope1+2) の排出量を国内で約39%、グローバルでは約17%削減できる見込みです。

<本件の問い合わせ先>

社長室 広報 中村 (080-7142-5287)・佐藤 (080-7142-5259)

## 2. みんな電力について

大手印刷会社で新規事業を担当していた大石英司が、再生可能エネルギー事業会社として 2011 年に設立。2016 年に発電者と生活者をつなぐ電力小売りサービス「顔の見える電力™」を始めるなど、「納得感を持って選択する」という体験の提供にこだわり、2020 年には清潔な空気環境の選択につながる空気環境改善事業「みんなエアー」を開始。今後もソーシャル・アップデート・カンパニーとして、独自のブロックチェーン技術を基盤とした「顔の見えるライフスタイル」の実現を目指す。2020 年、第 4 回ジャパン SDGs アワード SDGs 推進本部長（内閣総理大臣）賞を受賞。

## 3. 本件のお問い合わせ先

広報担当 中村（080-7142-5287） 佐藤（080-7142-5295）

代表 TEL：03-6805-2228（受付時間 平日 10:00～18:00）

E-mail：[pr@minden.co.jp](mailto:pr@minden.co.jp)

<本件の問い合わせ先>

社長室 広報 中村（080-7142-5287）・佐藤（080-7142-5259）